

令和3年度事業報告

公益財団法人 和歌山県文化財センター

1 埋蔵文化財受託事業

合計契約件数 17件 合計決算額 94,758,569 円

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業

契約件数 6 件 決算額 66,779,569 円

番号	事業等の名称	所在地	調査面積 m ²	委託者(機関)等	事業の概要	決算額 円
1	里野中山城跡発掘調査	すさみ町	342	近畿地方整備局	一般国道42号すさみ串本道路建設に伴う発掘調査	9,539,000
2	且来VI遺跡発掘調査	海南市	146	和歌山県	秋月海南線道路改良に伴う発掘調査	4,175,000
3	尼寺観音寺跡発掘調査	紀の川市	800	和歌山県	県営中山間総合整備事業尼寺地区ほ場整備に伴う発掘調査	22,551,000
4	小浦I遺跡、小浦II遺跡発掘調査	日高町	846	和歌山県	県営中山間総合整備事業小浦地区ほ場整備に伴う発掘調査	14,457,000
5	新堂遺跡発掘調査	有田市	966	近畿地方整備局	一般国道42号有田海南道路建設に伴う発掘調査	13,477,345
6	入郷遺跡発掘調査	九度山町	370	九度山町	町道156・157号線改良に伴う発掘調査	2,580,224

(2) 埋蔵文化財確認調査等支援事業

契約件数 11件

決算額 27,979,000 円

番号	事業等の名称	所在地	委託者(機関)等	事業の概要	決算額 円
1	岩橋千塚古墳群寺内地区確認調査等支援	和歌山市	和歌山県	岩橋千塚古墳群追加指定事業の寺内地区確認調査等支援	3,850,000
2	荊木遺跡確認調査等支援	日高町	有限会社 ハウジング ギャラリー	宅地造成に伴う荊木遺跡の発掘調査及び遺物整理等の支援	726,000
3	美浜町内遺跡発掘調査等支援	美浜町	美浜町	田井、西川、堂の前西沼遺跡の確認調査及び工事立合等支援	1,515,000
4	新宮城下町遺跡出土遺物等整理支援(3)	新宮市	新宮市	新宮城下町遺跡の調査のうち現状保存範囲で出土した遺物整理等支援	1,739,000
5	和田遺跡第4次発掘調査支援(2)	和歌山市	公益財団法人 和歌山市 文化スポーツ 振興財団	六十谷第2浄水場更新用地に伴う和田遺跡の発掘調査支援	3,501,000
6	太田・黒田遺跡発掘調査支援	和歌山市	公益財団法人 和歌山市 文化スポーツ 振興財団	太田黒田遺跡の発掘調査支援	3,882,000
7	県立考古民俗博物館建設に伴う埋蔵文化財確認の発掘調査支援	和歌山市	和歌山県	県立考古民俗博物館建設事業に先立つ遺跡の確認発掘調査支援	8,699,000
8	上村遺跡発掘調査支援	上富田町	上富田町	宅地造成に伴う上村遺跡の発掘調査支援	664,000
9	立平遺跡発掘調査支援	上富田町	和歌山県	熊野高校寄宿舎建設に伴う立平遺跡の発掘調査支援	765,000
10	由良要塞跡確認調査支援	和歌山市	和歌山県	県内近代の文化遺産の代表事例である由良要塞跡の内容確認調査等支援	1,769,000
11	県内遺跡発掘調査等事業の確認調査等支援	和歌山県内	和歌山県	和歌山県内の発掘調査等事業の確認調査等支援	869,000

2 文化財建造物受託事業
 合計契約件数 20件 合計決算額 49,400,029 円

(1) 重要文化財建造物保存修理等技術指導事業
 契約件数 9件 決算額 21,497,338 円

番号	指定の種別	事業等の名称	所在地	委託者(機関)等	事業の概要	決算額 円
1	重要文化財 (建造物)	鬪雞神社本殿及び上殿保存修理事業技術指導	田辺市	宗教法人 鬪雞神社	屋根葺替・部分修理工事に伴う技術指導	16,009,000
2	重要文化財 (建造物)	金剛峯寺奥院経蔵保存修理事業技術指導	高野町	公益財団法人 高野山文化財保存会	屋根葺替・部分修理工事に伴う技術指導	1,883,000
3	重要文化財 (建造物)	道成寺本堂保存修理事業技術指導	日高川町	宗教法人 道成寺	部分修理工事に伴う技術指導	1,102,000
4	重要文化財 (建造物)	道成寺本堂保存修理 基本設計作成補助	日高川町	宗教法人 道成寺	部分修理工事に伴う基本設計作成補助	78,000
5	重要文化財 (建造物)	増田家住宅表門保存修理事業技術指導	岩出市	増田 裕	部分修理・耐震対策工事に伴う技術指導	787,000
6	重要文化財 (建造物)	増田家住宅表門保存修理 基本設計作成補助	岩出市	増田 裕	部分修理・耐震対策工事に伴う基本設計作成補助	236,000
7	重要文化財 (建造物)	金剛三昧院経蔵・普賢院四脚門保存修理 基本設計	高野町	公益財団法人 高野山文化財保存会	保存修理事業に伴う基本設計	314,000
8	重要文化財 (建造物)	金剛三昧院経蔵保存修理事業技術指導	高野町	公益財団法人 高野山文化財保存会	屋根葺替・部分修理工事に伴う技術指導	537,338
9	重要文化財 (建造物)	紀伊風土記の丘重要文化財民家等保存修繕事業技術指導	和歌山市	和歌山県	部分修理工事に伴う技術指導	551,000

(2) 県指定文化財建造物保存修理等技術指導事業

契約件数

3 件

決算額

4,245,000 円

番号	指定の種別	事業等の名称	所在地	委託者(機関)等	事業の概要	決算額 円
1	県指定文化財 (建造物)	木ノ本八幡神社本殿 保存修理技術指導	和歌山市	宗教法人 木本八幡宮	屋根葺替・部分修 理工事に伴う技術 指導	1,805,000
2	県指定文化財 (建造物)	須賀神社本殿保存修 理技術指導	みなべ町	宗教法人 須賀神社	屋根葺替・部分修 理工事に伴う技術 指導	2,204,000
3	県指定文化財 (建造物)	東田中神社境内社旧 竹房神社本殿保存修 理基本設計	紀の川市	宗教法人 東田中神社	保存修理事業に伴 う基本設計	236,000

(3) 登録文化財、伝統的建造物、史跡など保存修理等技術指導・技術支援事業

契約件数

8 件

決算額

23,657,691 円

番号	指定の種別	事業等の名称	所在地	委託者(機関)等	事業の概要	決算額 円
1	史 跡	旧名手役所復旧整備 その3工事設計監理	紀の川市	紀の川市	名手役所主屋ほか 復旧整備工事の設 計監理	5,195,000
2	史 跡	熊野参詣道紀伊路史 跡等総合活用整備事 業技術支援	海南市	宗教法人 藤白神社	鈴木屋敷復旧整備 事業の技術支援	313,000
3	名 勝	観海閣復元整備に係 る基本設計	和歌山市	和歌山県	観海閣復元整備事 業の基本設計	4,102,756
4	県指定文化財 (名勝)	藤崎弁天弁天堂保存 修理技術指導	紀の川市	紀の川市	藤崎弁天弁天堂保 存修理事業の技術 指導	4,703,000
5	重要伝統的 建造物群 保存地区	湯浅伝建地区保存修 理技術指導	湯浅町	湯浅町	伝統的建造物の保 存修理事業の技術 指導	181,000
6	その他	指定文化財図面作成		和歌山県	基本図面の無い重 要文化財、県指定 文化財の建造物の 図面を現地調査実 測し製図	2,723,000
7	県指定文化財 (史跡)	中世行幸啓御泊所跡 保存活用整備事業技 術指導	那智 勝浦町	宗教法人 那智山 青岸渡寺	中世行幸啓御泊所 跡(尊勝院)表門保 存修理事業の技術 指導	1,416,000
8	名 勝	観海閣復元整備に係 る実施設計	和歌山市	和歌山県	観海閣復元整備事 業の実施設計	5,023,935

3 普及事業

件数 10件

決算額

2,411,176 円

番号	事業の名称等	開催場所	開催期間	事業の概要	決算額 円
1	「文化財センター年報2020」発刊	—	—	令和2年度の受託事業及び普及活動等の成果をまとめ年報として発刊した。	230,000
2	季刊誌「風車」発刊	—	—	埋蔵文化財と文化財建造物の情報誌を年4回発刊した。	224,000
3	発掘調査現地説明会等	小浦Ⅰ・Ⅱ遺跡及び小浦城跡 尼寺観音寺跡 新堂遺跡	令和3年9月15~17日 令和3年12月6日 令和4年3月24・25日	発掘調査を実施する遺跡において現地説明会等を開催した。	97,192
4	文化財建造物保存修理見学会解説	鬪雞神社 木本八幡宮 須賀神社	令和3年5月23・24・30日 令和3年5月23日・7月7日 令和3年7月2日・8月19日・11月13日	修理工事現場公開において解説を行い、文化財建造物の保存修理への理解を深めてもらった。	764
5	和歌山県内埋蔵文化財発掘調査速報展「紀州のあゆみ」	和歌山市 御坊市	令和3年5月29日～6月27日 11月20日～12月19日	令和2年度に実施した埋蔵文化財の発掘調査及び出土遺物等整理業務の成果をいち早く公開した。	
6	公開シンポジウム「地宝のひびき－和歌山県内文化財調査報告会－」	—	令和4年3月31日～オンライン配信	令和2年度に実施した県内の主要な埋蔵文化財発掘調査成果について資料集を刊行し、報告の模様を動画配信した。	
7	歩いて知るきのくに歴史探訪	—	令和4年3月18日～オンライン配信	史跡等や埋蔵文化財の説明を記載したマップを作成しそれを活用して有田川町の遺跡等の解説を動画配信した。	
8	公開シンポジウム「和歌山城築城前～城の下に眠る遺跡の姿～」	—	令和4年3月13日～オンライン配信	和歌山城城北・東部(三の丸)の発掘調査成果を中心に和歌山城とその城下町となる以前の遺跡について資料集を刊行し、基調講演等の模様を動画配信した。	1,859,220
9	埋蔵文化財発掘調査概要パンフレット作成	—	—	過去に当センターが行った埋蔵文化財の調査成果概要を一般向けに編集したパンフレットを作成した。	
10	調査成果のホームページ公開用資料作成	—	—	過去に当センターが行った埋蔵文化財調査における撮影フィルムのデジタル化を行った。	

令和3年度 事業報告の附属明細書

公益財団法人 和歌山県文化財センター

1 埋蔵文化財受託事業

合計契約件数	17 件	合計決算額	94,758,569 円
--------	------	-------	--------------

(1) 埋蔵文化財発掘調査事業

契約件数	6 件	決算額	66,779,569 円
------	-----	-----	--------------

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 変更契約締結日			
				近畿地方整備局	令和3年8月18日 令和4年1月28日		
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円			
	R3.8.19～R4.1.31	10,926,000	△ 1,387,000	9,539,000			
事業等の概要							
一般国道42号すさみ串本道路建設事業に先立ち、国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所の委託を受けて実施したすさみ町里野中山城跡の発掘調査業務である。発掘調査工事及び測量委託業務を付加業務として行った。調査は、表土及び包含層以下を人力で掘削し、遺構の検出・掘削を行った。各作業段階で必要に応じて実測図の作成及び写真撮影を実施した。調査では令和元年度に検出した城主郭部北側の遮断が土塁のみであることが明らかになった。							
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、1月末に完了した。							

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 変更契約締結日			
				和歌山県 (海草振興局)	令和3年9月13日 令和4年1月26日 令和4年2月21日 令和4年3月4日		
	事業等の期間	契約金額 円	変更額	金額 円			
	R3.9.13～R4.2.28 R3.9.13～R4.3.10	3,317,000	858,000	4,175,000			
事業等の概要							
秋月海南線道路改良事業に伴い且来V・VI遺跡の発掘調査を実施して埋蔵文化財の記録保存を行うとともに、これまでの調査での出土遺物等整理を行う業務である。発掘調査は、表土の機械掘削後包含層以下を人力で掘削し、遺構の検出・掘削を行い、各作業段階で必要に応じて実測図の作成及び写真撮影を実施した。古墳時代～古代にかけての土坑、ピット、溝等、弥生時代後期～古代の遺構、弥生時代中期～後期と見られる土坑、小穴、溝等を検出した。出土遺物として、弥生土器や土師器、須恵器、剥片が出土している。							
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関あて提出し、3月上旬に完了した。							

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 変更契約締結日
3	県営中山間総合整備事業尼寺地区ほ場整備事業に伴う尼寺観音寺跡発掘調査	紀の川市	和歌山県 (那賀振興局)	令和3年6月10日 令和3年11月22日 令和4年1月27日
事業等の期間	契約金額 円	変更額	金額 円	
R3.6.11～R3.11.30	15,975,000	6,576,000	22,551,000	
R3.6.11～R4.1.31				
R3.6.11～R4.2.28				
事業等の概要	<p>県営中山間総合整備事業尼寺地区ほ場整備事業に伴い、尼寺観音寺跡発掘調査を実施して埋蔵文化財の記録保存を行う業務である。調査は、表土の機械掘削後、包含層以下を人力で掘削し、遺構の検出・掘削を行い、各作業段階で必要に応じて実測図の作成及び写真撮影を実施した。弥生時代～古墳時代以降に自然流路によって形成された微高地、掘立柱建物2棟、土坑等を検出した。また、中世以降に旧地形を造成してつくられた耕作地が確認された。包含層からは古墳時代～中世と見られる出土遺物を確認した。</p> <p>業務終了後、実績報告書を作成して委託機関あてに提出し、1月末に完了した。</p>			

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 変更契約締結日
4	県営中山間総合整備事業小浦地区ほ場整備事業に伴う小浦Ⅰ遺跡、小浦Ⅱ遺跡及び小浦城跡発掘調査	日高町	和歌山県 (日高振興局)	令和3年5月12日 令和3年11月15日
事業等の期間	契約金額 円	変更額	金額 円	
R3.5.13～R3.11.30	13,528,000	929,000	14,457,000	
事業等の概要	<p>県営中山間総合整備事業小浦地区ほ場整備事業に伴い、小浦Ⅰ遺跡、小浦Ⅱ遺跡及び小浦城跡発掘調査を実施して埋蔵文化財の記録保存を行う業務である。調査は、表土の機械掘削後、包含層以下を人力で掘削し、遺構の検出・掘削を行い、各作業段階で必要に応じて実測図の作成及び写真撮影を実施した。1区で弥生時代後期～古代にかけての土坑、ピット等、2区では弥生時代後期～古墳時代初頭の土坑、落ち込み、ピット等を検出し、包含層からは中世～戦国時代と見られる出土遺物を確認した。</p> <p>業務終了後、実績報告書を作成して委託機関あてに提出し、11月末に完了した。</p>			

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 変更契約締結日
5	一般国道42号有田海南道路建設事業に伴う新堂遺跡発掘調査	有田市	近畿地方整備局	令和3年11月22日 令和4年3月30日
事業等の期間	契約金額 円	令和4年度金額の控除 及び変更額 円	令和3年度金額 円	
R3.11.23～R4.3.31	18,492,000	△ 5,014,655	13,477,345	
R3.11.23～R4.6.30				
事業等の概要	<p>一般国道42号有田海南道路建設に先立ち、国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所の委託を受けて実施している有田市新堂遺跡の発掘調査業務である。発掘調査工事と測量委託業務を付加業務として行う。調査区は二つに分かれ、順次調査を行う。表土・耕作土は重機を使用し、包含層以下は人力で掘削し遺構検出・掘削を行ない、これまでに中世の柱穴や土坑などが検出されている。また、調査と並行して出土遺物の遺物洗浄等の応急整理を実施する。</p> <p>業務終了後、実績報告書を作成し委託機関に提出する予定である。</p>			

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 変更契約締結日
6	町道156・176号線改良工事に伴う入郷遺跡発掘調査	九度山町	九度山町	令和3年12月22日 令和4年3月25日
	事業等の期間	契約金額 円	令和4年度金額の控除 及び変更額 円	令和3年度金額 円
	R3.12.23～R4.3.31	3,236,000	△ 655,776	2,580,224
	R3.12.23～R4.4.28			
	事業等の概要			
	九度山町の町道156・176号線改良工事に伴い、入郷遺跡発掘調査を実施して埋蔵文化財の記録保存を行う業務である。調査は、表土である耕作土と床土の機械掘削後、包含層以下を人力で掘削し、遺構の検出・掘削を行い、各作業段階で必要に応じて実測図の作成及び写真撮影を実施した。鎌倉時代～室町時代頃の土坑、ピット、耕作溝等を検出し、包含層からは縄文時代のサヌカイト製石鏃や剥片、鎌倉時代～室町時代の出土遺物を確認した。			
	業務終了後、実績報告書を作成し委託機関に提出する予定である。			

(2) 埋蔵文化財確認調査等支援事業

契約件数 11 件 決算額 27,979,000 円

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日 変更契約締結日
1	令和3年度岩橋千塚古墳群追加指定事業に係る寺内地区確認調査等支援	和歌山市	和歌山県 (教育委員会)	令和3年6月17日 令和4年2月4日
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円
	R3.6.18～R4.3.25	2,045,000	1,805,000	3,850,000
	事業等の概要			
	特別史跡指定地外における岩橋千塚古墳群の内容を把握することを目的として、内容確認調査を和歌山県教育委員会の委託を受けて実施した。業務は、準備作業・人力掘削・写真撮影・記録作成・応急出土遺物整理等の支援である。対象となるのは前方後円墳の寺内18号墳で、トレンチ設けて調査を行った。墳丘上面で精査を行い、前方部で埴輪列や土器埋納遺構が検出された。			
	業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、3月下旬に完了した。			

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
2	宅地造成工事に伴う莉木遺跡発掘調査支援	日高町	有限会社 ハウジングギャラリー	令和3年6月11日
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円
	R3.6.14～R3.8.31	726,000		726,000
	事業等の概要			
	宅地造成工事に先立ち、日高町教育委員会が行う莉木遺跡の記録保存目的発掘調査への技術支援業務である。技術職員、調査補助員が、表土掘削の指示、人力掘削の指導、実測作業、写真撮影等の調査支援を行った。また、出土遺物の応急整理には整理補助員及び整理作業員が、出土遺物の登録作業・洗浄を行った。			
	調査では、弥生時代の堅穴建物跡7棟および土坑・溝などを検出した。			
	業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、8月末に完了した。			

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
3	津波避難施設建設工事に伴う田井遺跡、西川遺跡、堂の前西沼遺跡発掘調査支援	美浜町	美浜町	令和3年5月7日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.5.8～R3.6.30	1,515,000		1,515,000	
事業等の概要				
津波避難施設建設工事に先立ち、田井遺跡、西川遺跡、堂ノ前西沼遺跡において美浜町教育委員会が実施する確認調査への技術支援業務である。技術職員、調査補助員、発掘作業員が、確認調査トレーニング8箇所を対象に遺物包含層・地山の掘削及び埋戻、土層断面図実測等の調査支援を行った。なお、表土掘削については、掘削等を建設業者に委託して行った。				
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関あて提出し、6月末に完了した。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
4	新宮城下町遺跡出土遺物等整理支援(3)	新宮市	新宮市	令和3年4月26日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.4.27～R4.1.31	1,739,000		1,739,000	
事業等の概要				
新宮市が実施した新宮城下町遺跡試掘確認調査及び第1次発掘調査のうち現状保存範囲で出土した遺物及び現地調査記録等の整理作業を実施した。業務は、3ヶ年計画のうち、3年目の作業である。支援内容は、支援事業(1)及び支援事業(2)で実施した作業を踏まえ、編集、原稿執筆等を行った。				
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、2月末に完了した。なお、報告書は3月末に新宮市教育委員会から刊行された。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日			
				変更契約締結日			
5	六十谷第2浄水場更新用地和田遺跡第4次発掘調査技術職員等支援	和歌山市	公益財団法人 和歌山市文化 スポーツ振興財団	令和3年4月1日			
				令和3年5月27日			
				令和3年7月29日			
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円				
R3.4.1～R3.6.30	3,871,000	△ 370,000	3,501,000				
R3.4.1～R3.7.31							
事業等の概要							
六十谷第2浄水場更新に伴い公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団が行う、和田遺跡の記録保存目的発掘調査への技術支援業務である。技術職員及び調査補助員が、機械掘削、人力掘削の指導、実測作業、写真撮影、調査日誌作成等の調査支援を行った。発掘調査においては、弥生時代中期後半から鎌倉時代の土坑、溝等の遺構や当該時期の遺物が検出された。							
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関あて提出し、7月末に完了した。							

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
				変更契約締結日
6	太田・黒田遺跡第98次発掘調査 技術職員等支援	和歌山市	公益財団法人 和歌山市文化 スポーツ振興財団	令和3年8月13日
				令和3年11月30日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.8.16～R3.11.30	4,527,000	△ 645,000	3,882,000	
R3.8.16～R3.12.10				
事業等の概要				
<p>民間開発に伴い公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団が行う太田・黒田遺跡の記録保存目的発掘調査への技術支援業務である。技術職員および調査補助員が、機械掘削、人力掘削の指導、実測作業、写真撮影、調査日誌作成等の調査支援を行った。発掘調査では、江戸時代の溝、調査区の東西を横切る弥生時代の溝が検出され、当該時期の遺物が出土している。</p> <p>業務終了後、実績報告書を作成して委託機関あて提出し、12月上旬に完了した。</p>				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日		
				変更契約締結日		
7	令和3年度県立考古民俗博物館建設に伴う埋蔵文化財確認調査等支援	和歌山市	和歌山県 (教育委員会)	令和3年6月29日		
				令和4年2月24日		
事業等の期間	契約金額 円	変更額	金額 円			
R3.6.30～R4.3.25	8,699,000		8,699,000			
R3.6.30～R4.3.31						
事業等の概要						
<p>紀伊風土記の丘が実施する令和3年度県立考古民俗博物館建設に伴う岩橋千塚古墳群及び岩橋Ⅰ遺跡、岩橋Ⅱ遺跡の確認調査について、機械掘削や人力掘削、埋蔵文化財の記録保存に必要な人員を準備し、確認調査の支援を行った。準備作業としての草刈りや伐竹を行い、確認調査は、表土の機械掘削後、包含層以下を人力で掘削し、遺構の検出・掘削を行った。各作業段階で必要に応じて実測図の作成及び写真撮影を実施した。また、記録した図面のデジタルトレースや出土遺物の応急整理などを実施している。</p> <p>業務終了後、実績報告書を作成して委託機関あて提出し、3月末に完了した。</p>						

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日		
				変更契約締結日		
8	宅地造成に伴う上村遺跡発掘調査支援	上富田町	上富田町	令和3年10月21日		
				令和3年12月28日		
				令和4年1月28日		
事業等の期間	契約金額 円	変更額	金額 円			
R3.10.22～R3.12.28	344,000	320,000	664,000			
R3.10.22～R4.1.31						
事業等の概要						
<p>上富田町教育委員会が実施する宅地造成に伴う上村遺跡発掘調査について、技術職員等支援業務を実施した。業務は、調査の準備、発注作業等の各作業を行い、発掘調査の実施に必要な作業を支援した。なお、作業に当たっては上富田町教育委員会の担当職員と協議を行い、その指導を受けて実施した。調査では中世の柱穴・溝などが検出された。調査終了後に遺物洗浄等の簡易な整理作業を行った。</p> <p>業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、1月末に完了した。</p>						

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
				変更契約締結日
9	和歌山県立熊野高等学校寄宿舎建設工事に係る上富田町生馬地内立平遺跡本発掘調査支援業務	上富田町	和歌山県 (教育委員会)	令和3年12月1日
				令和3年12月23日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.12.1～R3.12.27	871,000	△ 106,000	765,000	
事業等の概要				
和歌山県教育委員会が実施する上富田町立平遺跡発掘調査について、技術支援業務を実施した。業務は、バックホウによる重機掘削及び人力掘削の実施、発掘調査で検出された遺構等の図面作成、写真撮影等の技術支援である。なお、機械掘削及び排水作業については付加業務として業務委託を行った。作業の実施に当たっては和歌山県教育委員会と協議を行い、その指導を受けて実施した。調査では中近世の溝状遺構・土坑・柱穴などが検出された。				
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、12月末に完了した。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
				変更契約締結日
10	由良要塞跡確認調査等支援業務	和歌山市	和歌山県 (教育委員会)	令和4年1月27日
				令和4年3月28日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R4.1.28～R4.3.31	1,870,000	△ 101,000	1,769,000	
事業等の概要				
和歌山県教育委員会が行う、由良要塞跡確認調査への技術支援業務である。技術職員及び調査補助員が、機械掘削、人力掘削の指導、実測作業、写真撮影、調査日誌作成等の調査支援を行っている。発掘調査では、3箇所の砲台を調査し、それぞれ異なる砲台基礎の構造を確認した。				
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、3月末に完了した。				

番号	事業等の名称	遺跡の所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
11	令和3年度県内遺跡発掘調査等事業に伴う確認調査支援		和歌山県 (教育委員会)	令和4年2月1日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R4.2.2～R4.3.31	869,000		869,000	
事業等の概要				
和歌山県教育委員会が行う、慈尊院中小路地先遺跡、慈尊院Ⅱ遺跡、岩橋千塚古墳群井辺前山地区について、確認調査への技術支援業務である。業務は、技術職員及び調査補助員が、人力掘削の指導、検出された遺構等の図面作成作業及びこれに要する労務管理・指示である。確認調査においては、慈尊院中小路地先遺跡ほかでは近世以降の紀の川の石積堤防遺構や当該時期の遺物が確認された。岩橋千塚古墳群井辺前山地区では、GL-0.3ほどで地山面を確認したが、遺構は検出されなかった。				
業務終了後、実績報告書を作成して委託機関に提出し、3月末に完了した。				

2 文化財建造物受託事業

合計契約件数 20 件 合計決算額 49,400,029 円

(1) 重要文化財建造物保存修理等技術指導事業

契約件数 9 件 決算額 21,497,338 円

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
1	重要文化財(建造物)鬪雞神社本殿ほか3棟保存修理技術指導	田辺市	宗教法人 鬪雞神社	令和3年4月1日
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円
R3.4.1～R4.3.31				
16,009,000				
事業等の概要				
<p>3カ年度継続の事業の2カ年度目。重要文化財の社殿6棟のうち、本殿・上殿の2棟で半解体修理、西殿と八百萬殿において縁下などの破損箇所補修を行う。本年度は、本殿・上殿の木部組立てと屋根檜皮葺きまでを終え、棟まわりの修理を進めた。西殿と八百萬殿での木部小修理も完了した。前年度の調査成果に基づいて塗装・彩色の施工内容を拡充させ、事業期間を本年9月から同12月とする計画変更の承認を得た。今春から塗装・金具工事に着手し、7月下旬の田辺祭後には幣殿の復旧、防蟻工事等の神域内整備を行う予定である。</p>				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
2	重要文化財(建造物)金剛峯寺奥院経蔵保存修理技術指導	高野町	公益財団法人 高野山文化財保存会	令和3年4月1日
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円
R3.4.1～R4.3.31				
1,883,000				
事業等の概要				
<p>令和2年度からの2か年度事業として着手し、内部塗装の破損状況を見極めた上で計画変更の申請を行い、事業を3か年とする承認を得た。本年度は屋根工事施工時の振動に備え、経蔵内壁及び輪蔵軒廻りを中心とした剥落止めを実施したうえで、小屋組の補修と檜皮屋根の葺き替えを実施し、完了した。</p>				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
3	重要文化財(建造物)道成寺本堂 保存修理技術指導	日高川町	宗教法人 道成寺	令和3年6月17日
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円
	R3. 6. 17～R3. 9. 30	1, 102, 000		1, 102, 000
事業等の概要				
前回平成2年に完了した本堂の解体修理から30余年が経過し、縁廻りの亀腹及び犬走りのたたき土間の経年劣化が目立ってきたため、亀腹全面の漆喰の塗り直し、犬走りたたき全面のやり直しを実施し、完了した。またあわせて垂下やはらみ出しが認められた正面池際の東側石積の積み直しも行った。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
4	重要文化財(建造物)道成寺本堂 保存修理基本設計作成補助	日高川町	宗教法人 道成寺	令和3年4月5日
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円
	R3. 4. 5～R3. 4. 16	78, 000		78, 000
事業等の概要				
令和3年度国庫補助事業としての申請を行うため、本堂の破損調査を行い、左官工事を中心とした基本設計書を取りまとめた。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
5	重要文化財(建造物)増田家住宅 表門保存修理技術指導	岩出市	増田 裕	令和3年11月9日
	事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円
	R3. 11. 9～R4. 3. 31	787, 000		787, 000
事業等の概要				
2か年の新規事業として、表門のなまこ壁の補修と耐震診断業務を実施している。本年度は先行して耐震診断を行うため、実測調査や地盤調査を進めた。また、並行して、なまこ壁の解体、瓦の調整工事を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
6	重要文化財(建造物)増田家住宅表門保存修理基本設計作成補助	岩出市	増田 裕	令和3年8月17日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.8.17～R3.8.31	236,000		236,000	

事業等の概要

令和3年度から2か年度で実施する国庫補助事業としての申請を行うため、表門の破損調査を行い、左官工事及び耐震診断業務を中心とした基本設計書を取りまとめた。

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
7	重要文化財(建造物)金剛三昧院経蔵保存修理基本設計 重要文化財(建造物)普賢院四脚門保存修理基本設計	高野町	公益財団法人 高野山文化財保存会	令和3年11月25日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.11.25～R4.3.31	314,000		314,000	

事業等の概要

国庫補助事業としての申請を行うため、令和3年度実施予定の重要文化財金剛三昧院経蔵、令和4年度実施予定の重要文化財普賢院四脚門の破損調査を行い、檜皮屋根葺き替えを中心とした基本設計書を取りまとめた。

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
8	重要文化財(建造物)金剛三昧院経蔵保存修理技術指導	高野町	公益財団法人 高野山文化財保存会	令和4年2月1日 令和4年3月31日
事業等の期間	契約金額 円	令和4年度金額の控除 及び変更額 円	令和3年度金額 円	
R4.2.1～R4.3.31	2,204,000	△ 1,666,662	537,338	
R4.2.1～R4.9.30				

事業等の概要

本年度からの新規事業として、檜皮屋根の葺き替えと小屋組、軒廻り、木階等の木部修理、基壇の石積みの補修を行う。事業は次年度に繰り越しで実施される見込みで、工事用仮設の建設の段取りと檜皮材の調達を進めた。

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
9	令和3年度紀伊風土記の丘重要文化財民家等保存修繕設計監理技術指導	和歌山市	和歌山県 (教育委員会)	令和4年3月4日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R4.3.5～R4.3.31	551,000		551,000	
事業等の概要				
紀伊風土記の丘が継続して実施している移築民家の維持修理として、本年度は重要文化財旧柳川家住宅主屋、表蔵の漆喰壁の部分補修を行った。両建物背面の軒廻りを中心に、漏水により漆喰仕上面が剥落、剥離した部分をいったん解体し、破損の状況に応じて下地からの塗り直しを実施した。				

(2) 県指定文化財建造物保存修理等技術指導事業

契約件数 3 件

決算額

4,245,000 円

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
1	和歌山県指定文化財(建造物)木ノ本八幡神社本殿保存修理技術指導	和歌山市	宗教法人 木本八幡宮	令和3年4月1日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.4.1～R3.12.31	1,805,000		1,805,000	
事業等の概要				
2か年度事業の最終年度として、檜皮屋根の葺き替えと、箱棟の修理を行い、すべての工事が完了した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
2	和歌山県指定文化財(建造物)須賀神社本殿保存修理技術指導	みなべ町	宗教法人 須賀神社	令和3年4月6日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.4.6～R4.3.31	2,204,000		2,204,000	
事業等の概要				
2か年度継続の事業の1か年度目。県指定文化財の社殿3棟で檜皮屋根の葺き替えと木部の補修、塗装・彩色の修理などを行う。今年度は、第一殿と第二殿で木工事、屋根工事と終え、塗装工事も単色塗装までを完了した。年度明け早々に彩色部分の養生撤去と飾り金具の取付等を行って、竣工する見込みとなっている。当月には施工内容を一部追加・修正した計画変更を行った。翌年2月の事業完了をめざして、5月下旬より第三殿の修理へ取り掛かる予定である。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
3	和歌山県指定文化財(建造物)東田中神社境内社旧竹房神社本殿保存修理基本設計	紀の川市	宗教法人 東田中神社	令和3年12月3日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.12.3～R4.3.31	236,000		236,000	
事業等の概要				
令和4年度県補助事業として申請を行うため、東田中神社境内社旧竹房神社本殿の破損調査を行い、本年度末までに檜皮屋根の葺き替え工事を中心とした基本設計書を取りまとめた。				

(3) 登録文化財、伝統的建造物、史跡など保存修理等技術指導・技術支援事業

契約件数 8 件

決算額 23,657,691 円

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
				変更契約締結年月日
1	名手役所主屋及び離れ・蔵復旧整備その3工事設計監理	紀の川市	紀の川市	令和3年4月12日
				令和4年3月7日
事業等の期間	契約金額 円	令和4年度金額の控除 及び変更額 円	令和3年度金額 円	
R3.4.13～R5.3.31	9,446,000	△ 4,251,000	5,195,000	
事業等の概要				
平成30年度に実施設計を行い、復旧整備の工事監理を紀の川市より受託している。令和3年度からは2か年で主屋の組立を行い、本年度は基礎工事、木部の部材修理、新調、組み立て、補足瓦の新調、建具の補修、新調を進めている。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
2	熊野参詣道紀伊路歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業技術支援	海南市	宗教法人 藤白神社	令和3年4月7日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.4.7～R4.3.25	313,000		313,000	
事業等の概要				
史跡の構成要素である建造物「鈴木屋敷」の復元工事が今夏より始まった。現在は主屋の組立てを終えて、玄関棟北棟、北北棟の組立てに向けた部材の修繕作業や補足瓦の製作を進めている。本事業において当センターは、復元工事への技術支援という形で、整備検討委員会へオブザーバーとして参加、また、木工事や屋根工事の施工中に監理者・施工者への助言等を行って来た。工事は次年度末の完了をめざして進められている。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
				変更契約締結年月日
3	令和2年度名勝和歌の浦観海閣 復元基本設計委託	和歌山市	和歌山県 (教育委員会)	令和2年8月18日 令和3年2月26日 令和3年3月31日 令和3年9月13日
事業等の期間	契約金額 円	令和2年度金額の控除 及び変更額 円	令和3年度金額 円	
R2.8.18～R3.3.15 R2.8.18～R3.3.31 R2.8.18～R3.9.30 R2.8.18～R3.11.30	5,189,000	△ 1,086,244	4,102,756	
事業等の概要				
名勝和歌の浦の観光の要所である妹背山東端に位置する観海閣の建て替え工事において、第二室戸台風(1961)により倒壊した前身木造建物の姿に準じて整備新築することを主旨とした基本設計を行った。同建物に準じて建てられたと考えられるコンクリート造の現状建物の実測図を作成し、発見古材や古写真を根拠として基本図を作製し、耐震・耐風診断を実施した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
4	県指定名勝藤崎弁天弁天堂修理 その2工事設計監理	紀の川市	紀の川市	令和3年4月12日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.4.13～R4.3.31	4,703,000		4,703,000	
事業等の概要				
令和2年度からの2か年事業として半解体修理を実施した。2か年度目の本年度は小屋組、造作材など木部の補修、新調加工、組み立てを行ったほか、古岳幽真が当地に居住した万延期の姿に復するため、建具の新調、保管されていた役物瓦の補修、補足瓦の新調、葺き上げ、亀腹の復旧を行い、完成した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
5	湯浅伝建地区保存修理技術指導 等委託	湯浅町	湯浅町	令和3年6月30日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3.7.1～R4.3.28	181,000		181,000	
事業等の概要				
伝建地区内で施工される修理・修景事業について、設計監理者・湯浅町担当者等に技術的指導を実施している。今年度は、10月に行われた文化庁調査官の現地指導に同行し、2ヵ年分の施工内容の確認、次年度以降の計画に関する協議に加わったほか、事業化をめざす建物を特定案件とするための現地調査および所見作成に協力した。				

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
6	令和3年度指定文化財図面作成		和歌山県 (教育委員会)	令和3年9月24日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3. 9. 24～R4. 3. 31	2, 723, 000		2, 723, 000	

事業等の概要

基本図面の無い国指定重要文化財、県指定文化財の建造物について、県の文化財総合データベースに登載するための図面を、実測調査を行ったうえで製図する。本年度は17件33枚の図面を作成した。

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
7	和歌山県指定文化財(史跡)中世行幸啓御泊所跡保存活用整備事業に係る技術指導	那智勝浦町	宗教法人 那智山青岸渡寺	令和3年12月15日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R3. 12. 15～R4. 3. 31	1, 416, 000		1, 416, 000	

事業等の概要

令和4年6月までの2カ年度事業の1カ年度目である本事業は、11月の事業費補助金交付申請、史跡現状変更許可申請を経て、12月に保存修理技術指導業務の契約、年明けに工事入札を行い、1月下旬より素屋根の建設、檜皮屋根の葺き替え、木部補修を進めて来た。本年度は左記の施工に加えて、棟まわりの銅板包み、表門棧唐戸の補修も行っている。年度明けからは、素屋根の解体、表門軒内の土間補修等を行って、5月下旬頃に竣工を迎える予定である。

番号	事業等の名称	所在地	委託機関(者)名	契約締結年月日
				変更契約締結年月日
8	名勝和歌の浦観海閣整備事業に係る実施設計委託業務	和歌山市	和歌山県 (教育委員会)	令和4年1月11日
				令和4年3月31日
事業等の期間	契約金額 円	変更額 円	金額 円	
R4. 1. 12～R4. 3. 31	10, 811, 000	△ 5, 787, 065	5, 023, 935	
R4. 1. 12～R4. 6. 30				

事業等の概要

本年度12月に完了した基本設計を元に、観海閣復元整備の実施設計を本年度からの2か年事業として実施する。本年度は検討委員会用の報告資料を作成するとともに、耐震・耐風診断の結果必要とされた補強計画を進めている。